【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成26年5月8日(2014.5.8)

【公開番号】特開2012-203248(P2012-203248A)
【公開日】平成24年10月22日(2012.10.22)
【年通号数】公開・登録公報2012-043
【出願番号】特願2011-68677(P2011-68677)
【国際特許分類】
Ｇ０２Ｂ　7/28　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　7/34　(2006.01)
Ｇ０２Ｂ　7/36　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　13/36　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　17/14　(2006.01)
Ｈ０４Ｎ　5/232　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０２Ｂ　7/11　Ｎ
Ｇ０２Ｂ　7/11　Ｃ
Ｇ０２Ｂ　7/11　Ｄ
Ｇ０３Ｂ　3/00　Ａ
Ｇ０３Ｂ　17/14
Ｈ０４Ｎ　5/232　Ｈ
Ｈ０４Ｎ　5/232　Ｊ

【手続補正書】
【提出日】平成26年3月24日(2014.3.24)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】請求項２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【請求項２】
前記制御手段は、前記補正値算出処理において、
前記フォーカスレンズの位置が、前記コントラスト評価値が最大となるピーク位置を通り過ぎたかどうかを判別し、
前記フォーカスレンズの位置が、前記ピーク位置を通り過ぎたと判別された場合、前記フォーカスレンズの移動を停止させるとともに、前記フォーカスレンズの停止位置を取得し、
前記フォーカスレンズを前記停止位置から移動させずに前記焦点検出手段により前記デフォーカス量を検出させ、
前記焦点検出手段により検出された前記デフォーカス量から、前記決定したピーク位置と前記停止位置との差に対応するデフォーカス量を差し引くことにより、前記焦点検出手段により検出される前記デフォーカス量の補正値を算出する、
ことを特徴とする請求項１記載の焦点検出装置。